

左近山中だより

令和4年4月26日
横浜市立左近山中中学校
校長 神林 康之
No.1

一緒に頑張っていきたいこと

「少しのがまんて思いやり」「校歌を元気に歌うこと」

校長 神林 康之

始業式でも入学式でも同じ内容の話をしました。もう一度確認させてください。新たなスタートに期待と不安の両方の気持ちでいっぱいの方に、中学校生活が安心で、楽しいものとなるように、「一緒に頑張っていきたいこと」をお話しします。

1つ目の頑張っていきたいことは、「少しのがまん」で、思いやりをもって毎日を過ごそうということ。この「少しのがまん」とは、つらいことを少々我慢しようということではありません。逆に、つらいことは我慢せずに、周りの先生や友達に相談してほしいのです。では、何を「少しのがまん」するのか。意地悪くなりそうな、わがままになりそうな気持ちを「少しのがまん」でストップするのです。人は誰でも、人をうらやんだり、何か「いやだな」と思ったりしてしまう時があります。そんな時に、ふと「意地悪な言葉」や、「わがままな態度」が顔を出します。しかし、それを「ちょっと我慢すること」は、苦しいことではないのです。「この人に意地悪なことを言ったり、したりできないなんてつらい…」と苦しむことはおかしいですよ？「少しのがまん」で止められます。誰かが嫌な気持ちになる場面をなくせます。すると、そこには安心した空間が生まれるはずですよ。

2つ目に頑張っていきたいことは、左近山中中学校の「校歌を元気に歌うこと」です。皆さんは、3年前の4月を覚えていますか。3年前の4月は平成31年、そして5月に令和元年になりました。新しいクラスで出会った仲間や先生は皆、マスクをしていませんでしたよね？しかし、次の年には、新しい仲間や先生は、当たり前前に皆がマスクをしていました。そして、その次の年に出会った仲間や先生もマスクをしてはいたはずですよ。コロナの感染対策をする中で、授業や学校行事には、様々な制限も必要となっていきました。そうした中で、左近山中中学校では、対策をとりながら、何とか合唱コンクールは実施しましたが、校歌を授業で練習したり、行事や式の中で披露したり、聴いたりする機会がなくなりました。この2年以上のコロナ対策によって、校歌が失われていくような気さえしました。しかし、また今年から少しずつ、令和の左近中生で校歌を取り戻したいのです。皆さんにさせるのではなく、先生も一緒になって、頑張っていきたいのです。皆さんの保護者の中には、左近山中中学校を卒業された方もたくさんいると思います。同じ学校に通いながら、親が歌える校歌を子どもが歌えないのは、あまりに残念です。ゆっくりと、みんなで一緒に頑張りましょうね。今年度もよろしくお祈りします。



新入生を迎えて



【新入生あいさつ】

やわらかな風が、春の訪れを知らせてくれているようです。あたたかな太陽の光が照らす、この左近山中学校に、私たちは今日入学することができました。

ぼくは、小学校六年間で、あいさつや返事をする事、何事にも感謝する気持ちをもつことの大切さを学びました。これは、小さい頃から続けてきた野球からも学び、普段の生活でも実践しました。

中学校生活でも頑張りたいことはたくさんありますが、ぼくが特にがんばりたいのは、英語の学習と野球部の活動です。

なぜなら、デジタル化が進みインターネットを通していろいろな国の人達と関わることができる今、英語は、世界の共通語だからです。なのでぼくは、中学校で英語をしっかりと学び、いろいろな国の人と関わりたいです。

ぼくは、小学校一年生から野球を始めました。学校で本格的な野球ができることにととてもわくわくしています。

今日から始まる中学校生活。様々な経験を通して成長していけるように、友達や家族、先生方とのコミュニケーションを大切にしながら、何事にも一生懸命に取り組んでいきます。三年間よろしくお願ひいたします。

令和4年4月7日 新入生代表誓いの言葉

温かい日差しの下、無事に入学式を終えることができました。

今年度もコロナ禍の影響で、保護者の皆様には感染症対策にご協力いただき本当にありがとうございました。式中の立派な姿から、これからの生徒たちの活躍がとても楽しみです。

子どもたちが様々な場面で活躍できるように私たちも可能な限りサポートしていきます。今後とも中学校での活動にご理解とご協力をよろしくお願ひします。

1 学年主任



学校図書館より



学校司書 櫻井 香穂里

図書室の中は、生徒の皆さんが読みたい本や調べたい本などがわかりやすく整理されています。昼休みなど、たくさんの生徒の皆さんの来館をお待ちしています。

いつでもご相談ください

生徒指導専任教諭（専任） 大川 聡

生徒一人ひとりが安全に安心して生き生きと学校生活を送れるように支援します。また、学校と地域の方々をつなげる窓口を務めます。



セクシャルハラスメント相談窓口

養護教諭 門澤 久美子・小西 登志子

生徒指導専任教諭 大川 聡

左近山中学校

045-351-7712

教育総合相談センター

045-671-3726~8

スクールカウンセラー 青島 芳子

生徒の皆さんや保護者の方からの相談を受け付けています。

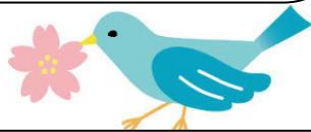
来校日 毎週水曜日

場所 南棟 2階相談室

申込み 担任・専任・養護教諭に
お話しください。

直通電話での申込み、電話相談も
OKです。

直通 351-7940（水曜日のみつながります）



昼食について

左近山中学校の昼食は、次のいずれかの方法で、用意していただいています。

○予約注文しておく中学校給食

○持参弁当

○登校途中にコンビニ等で購入した昼食

○学校で当日の朝注文する「からあげ大ちゃん」の弁当

※職員室前に置いてある封筒に、弁当代（どれも500円）を入れ、
ポストへ入れてください。

